

1区  
小井戸 涼

2区  
奥本 菜瑠海

5区  
鈴木 千晴

3区  
花野 桃子

4区  
鈴木 樺連

6区  
田村 紀薫

今年の順位を一つ上回る  
18位でゴール!

総合 2時間 20分 32秒

18位! /24 チーム

東京エレクトロン スポーツスペシャル クイーンズ駅伝 in 宮城  
第44回 全日本実業団対抗 女子駅伝競走大会 TEL  
実業団陸上競技連合 特別協賛 東京エレクトロン株式会社

# クイーンズ駅伝 2024

宮城県  
松島町～仙台市

第44回 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会

11/24(日) 12:15 スタート

11/24(日)に全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝)が宮城県の松島町から仙台市を舞台にして開催されました。

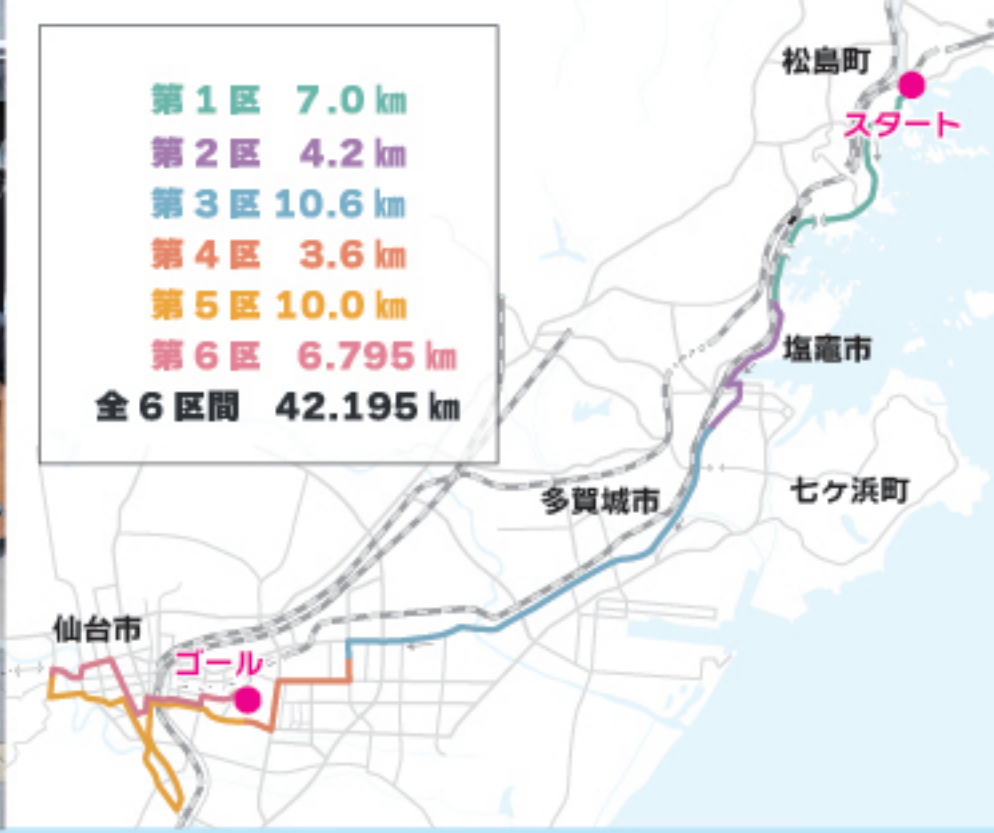
1区は小井戸選手が走りました。コースの中盤から後半まで大きな起伏が続くタフな区間で、序盤からリズムに乗れず厳しいレース展開となりましたが、中盤以降は意地の粘りを見せ、数チームを抜いてタスキを繋ぎました。

2区はプリンセス駅伝と同じく新人の奥本選手が務め、前半は積極的な攻めのレースをしたものの、後半で伸びを出すことができず。本人も悔しい思いが残る走りとなり、来年大会での雪辱を期すことを誓っていました。

エース級の選手が集まる最長区間の3区は、先月のプリンセス駅伝でアンカーとして好走を見せた花野選手が昨年引き続き担いました。思うようにリズムに乗れない中でしたが、地力が上がってきている花野選手は順位を3つ上げてタスキリレー。

今駅伝最短距離で外国人選手が唯一走れる国際区間の4区は鈴木樺連選手が走りました。プリンセス駅伝で日本人1位となる好走をし、勢いそのままに挑みましたが、前の見えない難しい状況では本来の攻めの走りができず、悔しい走りとなりました。

3区に続く長距離区間の5区は今年も鈴木千晴選手が担いました。起伏が多くエース級の選手が揃うこの区間でこれまで取り組んできたフィジカルの強化と単独走の準備の効果を見せ、順位を2つ上げてタスキをアンカーへつなぎました。アンカーはプリンセス駅伝から調子を崩してしまっていた田村選手。チームが苦しい状況の時、いつもその中で一番苦しい役を担ってくれてきた田村選手は、順位が決定するアンカー区間で、後ろから追い上げてきた他チームの選手とデッドヒートを繰り広げ、トラックまで勝負がもつれましたが、最後はゴール手前の直線で、意地のラストスパート。他チームを引き離し、昨年の19位をひとつ上回る18位でゴールテープを切りました。当日は、付き添いに回ってくれた選手も全力でサポートしてくれました。現地に駆けつけてくださった200名を超える応援団の皆様にも大きなパワーをいただき、ONE HITACHIでの全員駅伝を実感することができた大会となりました。



# 小井戸 涼選手

## 22分59秒 区間21位

クイーンズ駅伝では1区を走らせていただきました。チームに良い流れを作ることが自分の役割でしたが、それを果たせず、責任を感じています。皆さまからの応援に応えられず、本当に申し訳ありませんでした。今回してしまった走りを一生忘れず、今後の競技人生に生かしたいと思います。トラックレースや来年のクイーンズ駅伝で挽回できるよう頑張っていきます。たくさんの応援ありがとうございました。

松島町文化観光交流館前  
塩竈市地域活動支援センター前

7.0km



# 2

## 4.2km

プリンセス駅伝と同じ2区を走らせていただきました。状態としては上がってきている途中だったので、もう少し走れたはずという納得のいかない悔しい結果で終わってしまいました。自分の区間で順位をひとつ落としてしまい、先輩方に頼り切ったレースになってしまったことも反省点です。実業団としての競技生活が始まった今年、うまくいかない事ばかりの中で、この結果だったので、しっかりと現状を受け止めて来年度のレースに生かせるよう取り組み、応援して下さる皆さまへ恩返しのできるように頑張ります。寒い中でたくさんの現地応援や、テレビの前からの応援、ありがとうございました。また次のレースに向けて頑張ります！本当にありがとうございました。



# 奥本 菜瑠海選手

## 13分41秒 区間18位

塩竈市地域活動支援センター前～NTT 東日本塩釜ビル前

# 花野 桃子選手

## 35分51秒 区間20位

当日は沿道やTVから応援していただき、ありがとうございました。

クイーンズ駅伝では3区を走らせていただきましたが、昨年と同じ区間ということで難しさも分かっていたのでその分しっかりと準備をして臨みました。練習も調整も上手くできたと思いましたが、走り出してみたら自分の走りができず、力を出すことができませんでした。全部含めて今の実力なので、この結果を受け止めて次に向けて練習していきます。きつい走りの中でも、沿道から日立の応援がたくさん聞こえてきて嬉しかったです。結果で応えられるように頑張りますので、これからも応援よろしくをお願いします。

NTT 東日本塩釜ビル前  
～富士化学工業前



10.6km  
3区



3.6km

4区

プリンセス駅伝に続き、今回も4区を走らせていただきました。寒さと強風があり、なかなか前も見えないレース状況で流れを変えていく走りはできませんでしたが、たくさんの応援が本当に力になりました。

私たちは総合力で勝負するチームなので、来年こそは過去最高順位でゴールできるよう、また1年間自分自身の力を上げていけるように頑張っていきたいと思います。

私の課題は自信のなさなので、自信をつけていく練習をして試合でも強気な走りができるようにしていきます。寒い中、応援ありがとうございました！



# 鈴木 樺連選手

## 12分26秒 区間20位



富士化学工業前～  
聖和学園高等学校前

# 鈴木 千晴選手

## 33分46秒 区間10位

今回は5区を走る上で単独走の準備とフィジカル面での強化をしてきました。難しいレース展開でしたが、後半にかけて粘りをしっかり出せていけたことは収穫でした。

しかし日本トップレベルまではまだ差が開いてしまっているのが現状なので、スピード面を含めて課題と向き合う必要があると感じています。勝ちにこだわる自分の歴史を作り出せるよう、まだまだ私はこのチームのために結果を追求し進化していきます。今後は冬季にマラソンへ出場する予定なので、夢へ挑戦していく準備を精一杯がんばりたいと思います。沿道、テレビから沢山の応援をいただきありがとうございました。

聖和学園高等学校前～  
仙台第二高等学校前



10.0km  
5区

# 田村 紀薫 選手

## 21分49秒 区間11位

現地またTVでの、たくさんの応援をありがとうございました。  
 様々な出来事があって、この2ヶ月ほどは心身ともにどん底のような状態が続いていたのですが今回のレースは久しぶりに前を向いて、そしてチームのためにと覚悟を決めて当日を迎えることができました。こんな想いでスタートラインに立てたのは、チームメイトやサポートしてくださる方々の存在があったからこそですし、沿道から大声援を送ってくださる日立の大応援団のみなさまにも力をもらって、恩返しの意味を込めて最後まで全力で走り切りました。最終順位としてはチーム目標には届きませんでしたが、年々チームは確実に強くなってきているを感じています。また同時にやるべきことも沢山残されていることも感じます。  
 来年は速さよりも強さを持って臨めるよう一年間取り組んでいけたらと思いますので、今後とも女子陸上競技部への応援をよろしくお願いたします。たくさんの応援を本当にありがとうございました。



6.795km

6



仙台第二高等学校前～弘進ゴムアスリートパーク仙台

### 北村 聡 監督



チームとして1番の目標としているクイーンズ駅伝。今年は開催地を岐阜から仙台に移してからの最高順位13位を目標に挑みました。結果的には昨年の19位からひとつだけ順位を上げるに留まりましたが、その中でもこの駅伝を迎えるまでの過程や、当日の選手達の表情には昨年からの成長を感じさせてくれるものがありました。皆さまからいただくご声援に応えられるようにジャンプアップしたい気持ちも多々ありますが、年々の成長を積み重ねていくことも大切なことだと感じております。またそれを手応えとして実感できている部分はあります。選手個々の成長を大切に積み重ね、一年後のクイーンズ駅伝でチームとして成長した姿を見ていただけるように精一杯取り組んでまいりますので、今後も引き続き陸上部へのご声援をよろしくお願致します。たくさんの温かいご声援、誠にありがとうございました。



応援ありがとうございました！